

医療の質と経済性に関する実態調査 (R0135)

・研究の目的と意義

本研究は、医療の質と経済性の評価・向上に資することをめざします。診療情報や財務情報に関するデータベースを構築して、医療機関における医療活動・機能や質・経済性を反映する指標を測定し関連要因の解析を行い、疾患別・地域別に医療の質と経済性について実態を把握することを目的としています。

・研究機関名

京都大学大学院医学研究科医療経済学分野
(研究実施責任者：同分野 教授 今中雄一)

・研究方法と情報保護

DPC データは、厚生労働省DPC導入の影響評価に係る調査フォーマットに規定され、生年月日、性別、入院および外来診療に関する病名、手術・処置・薬剤等の種類、外来受診回数、入院期間、医療費などの項目からなり、厚生労働省の規定に基づき匿名化されて作成されています。この個人情報を含まないDPCデータを参加医療機関より収集して客観的に分析します。医療の質、効率性、公正性、活動量等について数量的に見える化し、医療機関や地域の情報との関連要因等の解析を行い、診療、組織運営、地域医療、医療制度の質と経済性の一層の向上に役立ててもらいたいことをめざしています。それら当研究は、京都大学医の倫理委員会の審査を経て承認を得て行われています。個人を特定する情報は扱っておりません。データは適切な保護のもと、大に取扱います。研究成果は、学会・研究会発表、研究報告、論文にて公表します。

・研究実施体制：共同研究者

京都大学大学院医学研究科	教員・研究員・大学院生・研究生
	(http://med-econ.umin.ac.jp/member.html)
京都大学医学部附属病院検査部 教授	長尾美紀
京都大学医学部附属病院 消化器外科 教授	小濱和貴
京都大学医学部附属病院 消化器外科	錦織達人、坂本享史、木下裕光、大野龍
京都府立医科大学 医療情報部長	猪飼宏
東京医科歯科大学 教授	伏見清秀
関西医科大学附属病院麻酔科 准教授	梅垣岳志
大阪公立大学大学院 医学研究科 臨床感染制御学 教授	掛屋弘
大阪公立大学大学院 医学研究科 臨床感染制御学 講師	柴多渉
大阪公立大学大学院 医学研究科 臨床感染制御学 講師	井本和紀
大阪公立大学大学院 医学研究科 細菌学 教授	金子幸弘

・お問い合わせの窓口

京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野（電話 075-753-4454）

京都大学 大学院医学研究科 総務企画課 研究推進掛（電話 075-753-9301）